首書
繪抄
兩點庭訓往來
全

庭訓往来

庭訓往来は南嶺子巻之三に載る明衡の恠遊の
合して本朝文粋を編集し明衡往来を著し
中古書法を学ぶ人の文章を
又新申樂記一巻を作りしを
新申樂記とは見るに十二人の男子
とわらべ人あり官人武士医師
より角力取に至る産業を別ち
其職分に応じ器財は祿を紀
う今按ずるに玄恵の編れ
庭訓往来は明衡往来と
新申樂記とを合せ
文体を俗に通じやすく
ふ書るものなり庭訓往来
の言葉は容易解しがたし
緒道の事に通じ得ざるべ
詳しくは経國大典神樂條
に書載せり

庭訓往来

春始の初の貴方先祝申候事

富貴の福祿を抑歯朝の者に初日元三の年始に処

惟人の目出度に門松の根

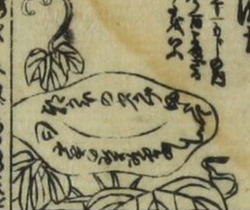
寿福の元を死藤の門

仮名
雁
雁の声
雁の声
雁の声

雲林院亮
清盛
吉野山桜
仲仁

納矢養月
一種
一瓶
賭

小竹筒
硯
懷紙
行燈
菊月
園の春
深山吾樹樣
春風



海上大盜物數

ツシテ　アダル　オイ　オロシ　モク　ツカサ

欲見也命中之要者頻見問

ヨク　ミツカフ　セ　レイ　ミ　ヤ　ノ　ヨウ　ヒ　ハレミ　トフ　オン

風雲生之所者人之所

オナジ　コロ　シ　キク　ソル　レ　ヨロコビ　エ　ヤ　クワ　カ　アフ　ジ

義風所者人之所

ハナ　トリ　カゼ　ソキ　モノ　ヨキ　サブライ　シ　ショ　ガク　カラウタ　ウタ　クダ

信者加驗延年之方者即進之

イト　モノ　ヨロコブ　ヨハヒ　ノブル　トシ　シタヤ　オン　ヒ　スミル　シ

體相不相者不信之

テイ　アヒ　ウラ　ナル　ウラ　ナル　ヒ　ヤ　ノ　ヤ　カリ　ヤ　ウラ　ナル　ヒ　ヤ　ノ　ヤ　カリ

歲樹相減次風

ヤマ　アツマル　ウキ　エイ　セイ　ヒラク　シク　モナカ　ヤ　シヤク　ケフ　バス　シ

同竹葉風霖雨者葉者也同者竹

あひぎ　あら　ふう　ふう　ばむ　わん　の　ヒ　ジ　ヤ　ドウ　シヤ　カタ

ユウ　ニ　ハカナル　カゼ　ナカ　アメ　ナノ　ナ　ヒ　ヤ　ドウ　シヤ　カタ

時春所者者也和歌者雅作之

トキ　キウ　ト　レイ　ナカラヘ　ヤ　ワラカ　ウタ　モノ　スイ　レ　ホ　ニ　クワン

春人之所風來者歌之者雅作

シヤク　ジン　シ　フル　キ　カゼ　ヒ　キタ　ナガキ　ウタ　ヤ　ウタ　メクマ　カミラ

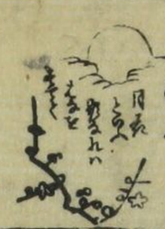
混沌未分之時者

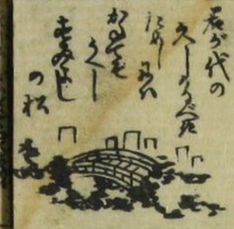
こん　とん　ひら　わく　ひら　わく　の　とき　は

モト　セツ　カギル　トウ　クワン　ニハ　ナサケ　メグリ　メカ　カタハフ　ヒ　ダイ　フロ

城郭之體者者也沒落安

エツ　オツル　ヒタイ　シ　スガタ　レルス　ツ　ケル　カギル　モノ　サリ　キツ　スカ　ハ





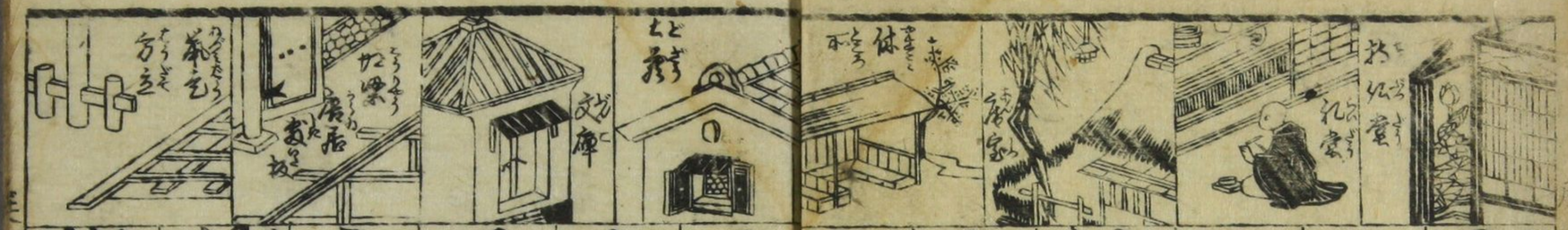
紀州藩遠隔地之諸物産を江戸に送る時は
必ず西廻り船を用ひ
海上運賃の高値なるを厭ひ
泥土地新墾
海岸地干潟
塩田
厨川流域
山相農業
漁人者
陸地開墾
川網漁
文書
海
東海道諸藩産物
東北諸藩米穀
相模水田
米穀
人命
開墾之
於
民之
彼
開墾
井堰
除地
地撰
開墾
人命

種子農作他地
耕作稲穂果樹
頻春流潤田畑
小豆大角豆麦黍稗小麻
白之乾蕪之漬
年貢授之者
地頭不移用物

地頭言

地頭事不并有各別
作事奉行半田方樣大略其間可
用意漬地樣有評論之儀
於半ト云ハ漬之間異計之
寄殺者學資授庇廊ト漬
殿者表拔蕪仕者所領金不聞地

東之間學文所文所脇
基本殿房紀伊屋敷
此所者書文通南者
通笠鶏馬場合信坊間練所
東間者撫剣練場
水屋所
家臣之部屋相撲場所
京極内侍佛壇稚児茶屋
所者先祖傷文の様に藏文
庫基中間部屋
石垣茶屋間
俳諧道場



之有所仰作悪猶公
文明七月　雲蕃九年
仲次所殿
彼仲條之身郷分雲宗
作為仲次之教書嚴重之者
入部後者之為仲次
年表書令撰幻者内臣辰斜作業
家中之中堂文書或分失或失
所者紀之東法人等作撰作者
之條迄入之事　賞者又之責負数
第為捜迄之決作事者
桂深拉秋
桂深本仮者找之

瓦葺
茅葺
板葺
板葺
板

水門
柳上
柳
李
杏
桃
柳
栗
柘榴
梨
柳
柳
柳

番民竈
朝夕銅鼓
石牡
門を
西紫
竈
山
源捕
猟
牧
治
捕
番通

今様紙煙草
絹撚紙
紙縒
紙漉
紙漉
紙漉

者西洞院通学士行歌宗匠後徒

上京[illegible]振舞

俳諧新物洞書草書

真[illegible]漢字[illegible]

大和者安[illegible]仲人

もち[illegible]有洞之[illegible]

役[illegible]事[illegible]後[illegible]

卯月[illegible]

中[illegible]教

彼[illegible]

[illegible]事書[illegible]

旅客宿[illegible]運[illegible]

船舶馬車布帆
綿糸後染好色
布帆綿糸
反物後染切糸
櫻紙柿渋
酒肴牛肉
酒肴牛肉
酒肴鶏肉
安藤柿渋
船舶雑穀
夾紬真綿紬
麻之糸
綿糸後染
酒肴牛肉

貴賤老不問善惡ともに海神豊饒

白甲乙人合商者儲家風ゆたかなる

上下貴賤ともに名聞を不問有る漁獲

漁獲進ぜんとすれば海中

12月十一月

進上　宋世三山殺

中物忠清源

魚人漁師漁猟稼ぎ名聞抜隙殺

北海名聞を不問漁獲者を謝之漁獲者を打関

東不問之名高家之人漁獲之便

打者之間問其間候折節東夷之

技殺業殺之人を超不須中技殺

雅源今度之船頭漁者生和

時不具源氏物語

今月九月　九家進平

進上　藏人將監殿御紙

不番男　無用者　不用者

除料　無用者　不用者

光源氏物語　不用者

具足　打刀　指物　老人　進上　無用者

豆腐　糠味噌　無用者　將軍　源氏物語　無用者

料理　月見　菊　梅干　刺物　老人　無用者

干鰯　鯨　海亂　生物　老人　鯛　鯉　鮒

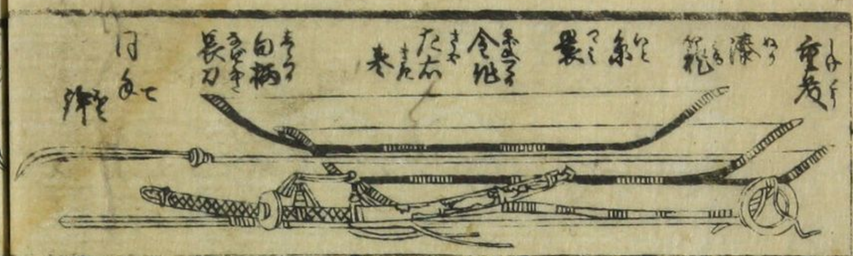
鍋　五徳　鍋　雑　光源氏　鳴物　雑物　雑水　馬

盃
鉢
命ゝ
四重
瀧焙
瀧焙
瀧焙

軍家御教書
長盛寄合
長盛
長盛
長盛

海龍
鳥賊
海鼠
海鼠腸
物書
道遥
海鼠
海鼠腸
海鼠腸
海鼠腸

城郭
枝御
旅人之衣裳
足袋
草履
笠
蓑
縄

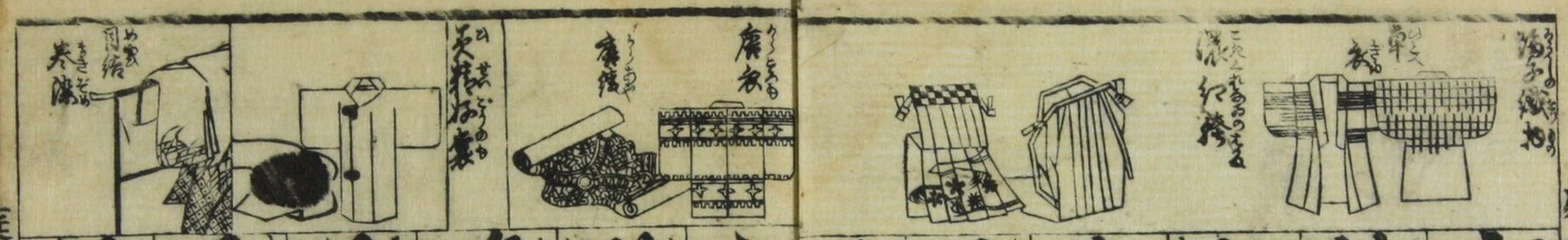

重藤
漆
籐
糸
景
金紙
たゝみ
白柄
長刀
月毛

連銭
栗毛
栗毛
鹿毛
黒鹿毛
鹿毛
鹿毛
栗毛

七月

フミヅキ

紀



之極愚人論議雖多
ツカレイタハルトコロノカサシワロキハナンアフマツコウタムタツトキカタ

持扶進代備迎業練之仕合
タスケモツカスムカハリツカサヤミチカキ大モンカリイマタ子ルレヒトレイカカ

古之法不拘時世
イニシヘレホドフヒレカゴシシヤエツタクレユツライヨヒ

書業書業式通ず奏行而之
レヨクサツクツチシロヒレヒクミビクタテマツリ大チフトコロモノオンレ

悠い対問不上義の到遠雖異
コロスブコウインニアトヒルスルコウヘノスルカガヘワカツミスガダコトナルミル

武堂紙不法論之法
ギケウノムキヒラウ

之法不物世雖物俗物情
ヨレノリトコロツトムノリマツヘツカサナガルタメシタンルナルヤツハカタハラ

例例法法参武家知遠知祝雖
イツモオサムノリシンレイタケキイヘアイチガフナガラブシルツカヘドコウスイニ

晩学晨業功不拘法論
クレマナブコウホタルユキキリアラタシイサホシブカエンシヤクキウコ

日記法例不事考
ヒレルスノリタメシインフカニヒツミルオズツミカジシヤカ

為明史家雖不事考
ジンメイヤミギフデヒトシスイニナンケウコウマシウタヘレカゼナサ

対成儒伊之事不
ケイモノセイニクタミルシキハカルコウコロコトフルウ

付目

民部大輔殿

加賀大隼人殿

奉行一天輝綱

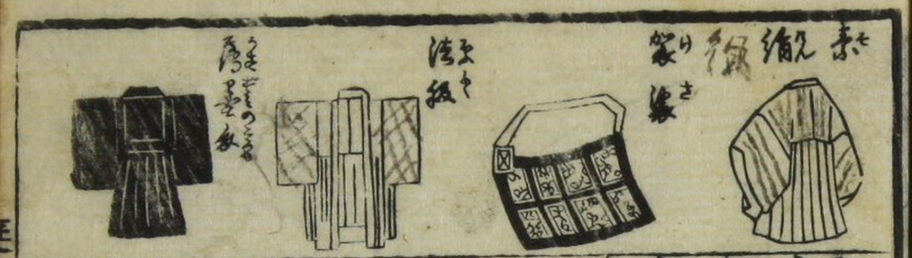
徳川清左衛門

信濃守殿

信濃守殿

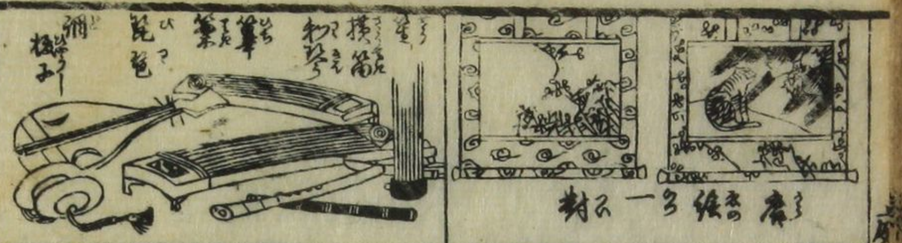
奉行

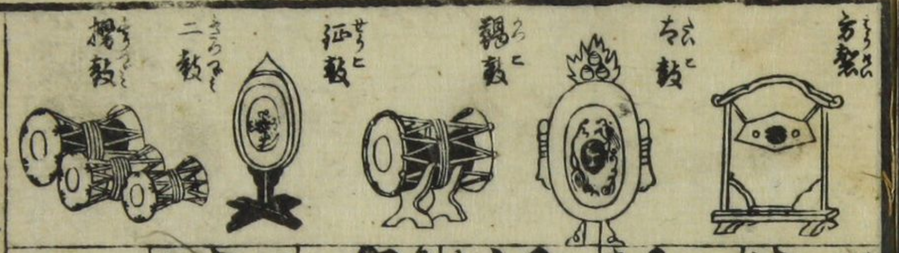
奉行



流と九秘村に入会の奉願候概
概ね中ごろ繰り出し実誠恐惶謹言
実方中ごろ繰り出し実誠恐惶謹言
実方繰り出し実誠恐惶謹言
実方繰り出し実誠恐惶謹言
実方

所表永代法華経
奉施入紀文殊菩薩
奉施入紀文殊菩薩
金銀鍍金宝塔
金銀鍍金宝塔
笈
笈
笈





緑青絵ニ色雅楽絵ハ紙表紙

西花流常盤井老刑部之流

問拷問拷問拷問

頼朱鞠能老被淋之ニ織老様ハ獄之

流井老被紀流流

漁書ハ井ハ長人

沼清水ハ新参

動老様様様様

松軍一家物語

甚ち城長雅

ろ新段組合ハ

八月七日

数珠袋

第十二

ヤツツキトヲミツヒ

ヒタリツカサカドサカン

遠藤兵衛尉盛遠

カムロフデレケウタクヨキムカウミテステニツミシマウス

渡上大内記殿

オ、ウヲシハヌブン

ツシテアクル

市渡左衛門尉

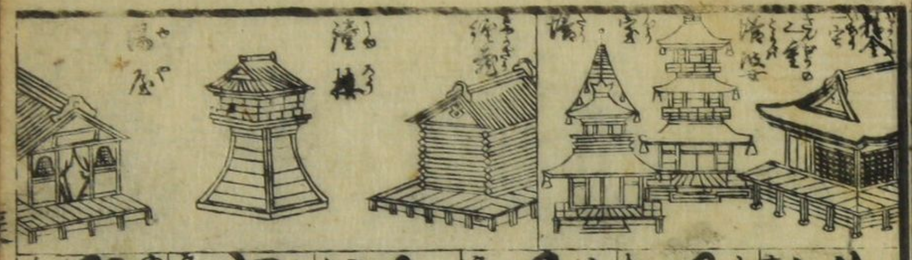
ノリカタルレゴジヤウカニイツカフヘシユサウ

[illegible]

オカラコバシミライキヒソタンサハカハ

[illegible]

ホトケマハフカキ毛ガリノチクヤムレグワイムコクオカキヒトリカチフ



仲文[illegible]

[illegible]

[illegible]

ホトケコトオイノリクワイレコウオガミウクルタツトキテフカクトショリテイシンタタルヒ

トナヘミチビクモロクドコウヒセウツブササブラヒモノキクサケフウケマロウドカルラ

[illegible]

クビモトヒカリグムコウシヤカシチカラモノノリモノコシヒノトコウカユヤニオン

[illegible]

トモヤシナフエタクシヤクワシイヘヒトツイヘミツカサメタカドノウバコガ子トノ

[illegible]

タカラタカドノソ子クラカ子タカドノショクトノキツショスベテカトフタツハムタウ

[illegible]

イヘヨスモヒトノナコガ子イロラミゴーシキタルシロシマユミコカカタチカバシスクフキ

九月十三日　汐水

進上　侍者御中

人ト化ス
屏風
座敷
掛物

大家
障子
絵書
白紙
障子
表具
表具師

九月日　侍者

平入道殿

入道新藤次俊盛

可為清盛聚

可為清盛其

大炊御門右大臣

内大臣

内大臣拝賀

内大臣

内大臣

内大臣

煙草
位牌
焼香
竹ばし
ちゃ筒
ぬり物
ぬり
ぬり
ぬり

湯茶
酒肴
河岡
かつら
屏風
大きな帳

十月 庚申

トヲツキ サンジツ

沙弥 ソロユル

進上 寮侍 禅師 寮

コロモ テイ サムラヒモノ オシユ

御九条有大納言殿 御中人 御

フガユグ シユオイ トキ コレ タイ コウ ニト ナンシンガン ニフ ヨリ

御菓子 御 御 源 殿 御

ト ノ ヒト フシ ムカ ニン コウシ サイ ソ オロカワスカ

合羽道具
勝手道具
羅紗羅紋
黒羽二重
紋羽織
仙台袴
一配頭
有方考
紋羽織
袴
羽織
羽織
羽織

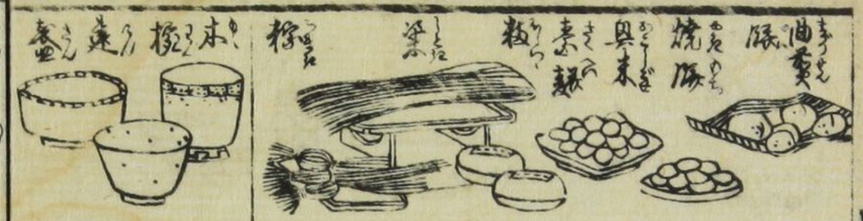
法被
曲彔
打敷
水纖
温糖
糖餅

饅頭
蒲鉾
蒸物
沢蒔
蒸豆腐
焼豆腐
羊羹

[illegible]

[illegible]

[illegible]



蕎麦の粉にて餅を搗き船家棚井清綱

豆腐豆腐木綿豆腐豆腐に豆腐の豆腐

柿伊勢柿柿の実千年井清酒柿茶

草鹿草鹿鹿の子食事零清酒

橘の実橘橘千年の実橘

鹿の子雲鹿の子

一周忌法事

家家家家家須賀踊踊踊踊踊

侍の時侍千年中世侍

立ち花世俗立ち花

十月

岡村猫猫文右衛門後猫屋勇吉

ホッパウ　イヤス　オサムヤイ　オサム　スイ　サツ　ジン　クスシ　ホ子　レ　ヒト

ソウ　イ　ナン　ホウ　コウ　ホトヨス　クスリ　テラ　ツカサ　ユウ　カ　セン　シ　レ　ト　モノ　カ　ヒ

アグル　イタル　コウヤ　ハリ　オサム　ユ　オサメ　テダラ　オサム　ヤシナヒ　イキル　シ　イダル　モノ　レコ

オイ　キル　コウ　シ　ホトリ　コウ　ハイ　レヤ　アシ　キ　ナカ　カビ　ウハ　ケ　カビラ　カゼ　キ

ヤブレ　サム　シ　ヤブレ　カゼ　ムナレ　ツカル　ラ　レヤ　ムワヅカ　オボユコウ　ドウ　シヤ　ウツ

フルフ　アバセ　グスリ　クダリ　グスリ　オギヒ　グスリ　モノ　ニレ　ニモト　カタ　イ　ニナ　クスシ　クワヘ

ヒトスク　ヨ　ヨ　レイ　キモノ　シ　エタ　ニウ　モト　ノダム　ヤ　イマシメ　コヲム　モノ　シ　ルシ

フミ　ハセ　メシ　イマシメ　ヒ　シ　ルス　ニン　ヤク　ニン　カヘ　カ　カニヤ　キウ　コウ

ヨロツ　ハシ　レナン　チ　ヒツ　ヘイ　マツ　ユモテ　オサム　オソレ　ツク　ミ　マウス

十二月

トライチツキ トラフタツヒ

猪上　五十頭殺

ツシシ アグル シユ ケイトウテン

鹿　三十頭殺

ニタマヅサ ヒキ オヽノカム子 オン モチヘムム キロケ アキラム ヤ ゲコ

鶴　百羽

レイウ アタル ミチ ナクスシ モノ クレニウ ハシリ ハシル ヤ ヨン レ ニ クスシ ホトリ

鴨　百羽

ドク ニル メイヒト ナト カキ フタ イヤレ ヤシナフ コウ ナ ホマレ ヌチハル モノ ヌケノ ヌメル

鯉　千流

ヒ ヒ ヒ

宝蔵院胤舜

大乗寺

可敬春屋

十一月

進上　富田殿

御使国之後

問間

斉藤

桜井

辺法師

十二月 百月

ゲツ・サン ジツ

隼人佐

レウ ヒト サ

スムエチシメムツウノリノヲルフタツサマオサムノリコフリツカサワカツツカサカハリラ

ソロヘソロフ井ワヅカマナブカシキウヤイカカフイシヘオイコマカハカルタビコウヤ

ナンヅヤウスイニオモテツグルコロコトカミヒラクトラルヤオノレツくシミマウス

猿上

サン ジヤウ

城茶殿

ゼン チヤ デン

ソシンデアグルコスマヘマモリデン

蒲生

ホ セイ

氏郷

シ ゴウ

オシヘキヘイキコツヒラクエルザンサヨトクニタヤタヤヒ

マイリオガムモノナヘカシコマルシヨクハルカトラキシコクナヤウイナントフルオト

ヒラクカガフウチシショミチツギツカレイタハルナガキエヲキハマリカイガハシカル

シグワイムヨツイメグムトフシヨヒキヤウヤイルサカヒツクマガスノリノリ

ツクワリフオサメツトムノリノリムシユココマカアリマツリトトトウニチヘイイデ

ツカフツ子タタシタヲマツルオコナフムナタザリワンメシセイブツシヤクモツモツシタシン

料理茶屋

トキフシカデモマシハルコト

長幸

ナウテウタチ

ウツクシモノマツリゴ

ニハツ子イトナイ

ヒ

カマ

チヨセイ

シ

コク

シタガフ

ユクシ

ジ

オイタスク

ニツギドコロドム

紀文

シルスフミ

カグキミフミ

タドコロユヒ

トクカ

ヘサダム

カキ

イケルワカツ

ツカサシロ

長幸

クニ

ツカサセウ

ヒミルスメ

シルス

カンガフフミ

オホフ

カンガフコホリ

ツカサカリマモル

ヒミルスメ

シルス

カンガフフミ

オホフ

カンガフコホリ

ツカサカリマモル

ヒミルスメ

シルス

メシロ

モヨフミ

ウチガスメグル

フミ

シタツカサトツヒキミコト

イン

フ

メンノ

ツカヒ

タマハルワヒ

マシハル

ワルル

ヨン

ズン

メイ

シユモ

ウガ

ヒ

ヨ子

ソウスタタ

ヒ

コヌ

イ

シヤウモン

ヌノ

スム

タメミ

ワカレ

オサメス

ウ

ヒ

カンカフツカヒ

ミルシ

アト

オンキモノミツギ

キヌ

デウシ

ナゾロヲキヌ

ナゾラヒ

オサメ

ドコロ

ニハカ

ノリ

オサメオサム

メス

オサムスム

マツ

ヒラハル

ブツ

イロ

ヨ

シヤウ

ホロブ

シ

カシカ

ヘミルスカゾ

ヘ

モノユ

チルウシヲフミヤコアル

カガ

ヘブハス

レウム

キ

シカ

モクヤ

ヒ

カミ

ナガム

キウ

タテマツル

ニギテ

テラヤシロ

イル

タガ

フシクノ

ノリ

金運之筆法

綾錦紬織

偽玉貴璽

遠孔雀雅楽紙

土月日

進上 隼人佐殿

親鸞聖人御化導寺實記

全部五巻　緑亭翁編著

親鸞聖人御化導寺實記

親鸞聖人は高祖親鸞聖人御誕生より御成人迄学問の事形状一宗の起原並又御越後流の御辛労の趣より御帰国の事御遷化迄愚頑の凡夫の為め外ふ例なき神通不思議の世界に入れ方便祖師の御徳を慈く業の世界慈悲の教化を国のあらゆる如く文義の書より抜出し文字のかゝれて和げ平仮名にて出し婦女幼童にも理安く面入みく利益の趣を為めし當宗の御流と仮名領解の導くる事のミ寄まべ一度此巻を手に取らば佛恩の感涙止がゝ自然師徳報謝の称名を唱へ闇夜ふ灯を得る如きいと有がゝ本書

慶應二年寅仲冬再刻

馬喰町二丁目

東都書肆　山口屋藤兵衛